

講座名 医療経済政策学講座

構成員 特任研究員 田倉 智之

【 講座概要 】

近年、社会構造が変遷するなか、医療制度や医療産業に係わる各種施策についても、我が国は大きな転換点に立たされていると推察されます。本講座の目的は、“医療分野の価値評価”などに係わる理論構築や実証研究を中心に、将来の健康システム（臨床・制度と経済・産業）を論じることにあります。具体的には、医療価値評価、費用対効果学、医療産業論などの理論や手法の研究を推進し、医療技術や診療システムの価値評価を目指しています。また、協力講座とともに、医療技術評価の人材育成プログラムを推進しています。

なお当講座は、2017年2月に、株式会社日本政策投資銀行、中外製薬株式会社、バクスター株式会社、日本メジフィジックス株式会社、株式会社メディブレーン、旭化成メディカル株式会社、ニプロ株式会社、東レ・メディカル株式会社、株式会社 ジェイ・エム・エス、テルモ株式会社の計10社の寄付金により、22世紀医療センターに設立された寄付講座で、心臓外科学講座、腎臓・内分泌内科講座および臨床疫学・経済学講座を協力講座としています。

また当講座は、2023年2月に、エヌエヌ生命保険会社株式会社による社会連携講座に移行いたしました。神経病理学、臨床疫学・経済学を協力講座として、新たにアドヒアランスのメカニズムの探索や社会経済的な影響の研究も進めています。

【 研究内容 】

医療経済政策学講座は、“医療分野の価値評価”として、1) 治療介入や検査診断の経済価値、2) 医療経営や関連事業の付加価値、3) 医療制度のパフォーマンス評価、4) アドヒアランスの機序などの研究を進めています。例えば、循環器関連の医療機器の臨床経済研究や腎不全領域の薬物療法の費用対効果研究、糖尿病や認知症に対する予防介入の社会経済的効果についての研究などを展開しています。

本年度は、劇症型心筋炎の治療機器・川崎病の治療薬などの医療技術の費用対効果分析、ユニバーサルヘルスカバレッジや医療・介護の地域機能連携の医療経済学的な評価を進めました。また、末期肺癌のQOL測定手法（代理回答）の検証や腎臓移植医療の医療保険制度への影響分析、造影剤暴露の腎機能への長期影響を分析するとともに、出産領域の診療価格の理論構築・原価計算・ニーズ調査などを実施しました。

さらに、医療経済系のビッグデータ（The Tokyo University Health Economy Big Data: TheBD）などを応用した医療技術評価（HTA）とデータサイエンス教育も実施しました。

【 今後の展望 】

今後も、合理的な根拠に基づく適切な医療資源の整備を促し、臨床現場を支え医療技術を発展させるために、次の研究課題に取り組んでいきます。

1) 重症心不全のVAD治療、末期腎不全の透析治療、及び核医学診断などの費用対効果水準の検証

を進めている。

- 2) 我国における疾病負担の整理として、生活習慣病や認知症が及ぼす社会経済学的な影響の研究を推進している。
- 3) 包絡分析法 (DEA) などを用いた循環器領域などの医師の労働生産の評価手法の開発も試行している。
- 4) アドヒアランスに着目した疾病管理プログラムの開発についてAI (人工知能、機械学習) を応用して実施する。

上記に加え、医療経済系のビッグデータなどを応用した医療技術評価 (HTA) の予測モデル事業の開発も複数領域において実施する予定であります。また、金融工学などを応用した研究開発事業の市場価値を予測する研究もさらに展開する予定であります。

【 令和6年度活動実績 】

<論文・著書>

■ 和文論文

- 1) 田倉智之. 腎臓リハビリテーションへの期待 : 医療経済学の視点から. 腎と透析. Vol. 98, No. 2, pp. 149-154. 2025.
- 2) 田倉智之. 医療価値を論じる時代へ: 医療経済・保険・費用対効果. 日本気管食道科学会認定 気管食道科専門医大会テキスト. Vol. 35, No. 1, pp. 61-69. 2025.
- 3) 田倉智之. ビッグデータが支える保健医療の未来 : 人工知能と共存する健康行動がもたらす価値. 社会保障研究. Vol. 9 No. 1. pp100-114. 2024.
- 4) 田倉智之. 出産費用の実態と価格形成に及ぼす要因の分析, 出産費用の透明化に向けた課題. 社会保障研究. Vol. 8 No. 4. pp406-427. 2024.

■ 英文論文

- 1) Yasunori Suematsu Akira Minei Yoko Sumita Koshiro Kanaoka Michikazu Nakaid Yoshihiro Miyamoto Hisatomi Arima Koshi Nakamura Tomoyuki Takura Kazunori Shimada Hirokazu Shiraishi Nagaharu Fukuma Masataka Sata Hideo Izawa Yoshihiro Fukumoto Shigeru Makitao Yusuke Ohya Shinichiro Miura JROAD-CR Investigators. Effects of inpatient and outpatient cardiac rehabilitation on the 5-year prognosis in patients with acute myocardial infarction. *Eur J Prev Cardiol*. 2025 Mar 21:zwaf070.
- 2) Tomoyuki Takura, Arihiro Kiyosue, Teruyuki Koyama, Mitsuo Takei, Asao Honda. Effect of cardiac rehabilitation on progression to long-term care: A clinical and economic longitudinal study in Japan. *J Cardiol*. 2025. In press. (IF, 2.5; 2.5) doi: 10.1016/j.jjcc.2025.01.005.
- 3) Hisayuki Ogura, Tadashi Toyama, Hikaru Samuta, Kohei Hirako, Tomoya Itatani, Shiori Nakagawa, Megumi Oshima, Shinji Kitajima, Akinori Hara, Norihiko Sakai, Miho Shimizu, Tomoyuki Takura, Takashi Wada, Yasunori Iwata. Relationship between Kidney Function and Healthy Life Expectancy: A Historical Cohort Study. *BMC Nephrology*. 2024. In press.

(IF, 2.2; 2.6)

- 4) Tomoyuki Takura, Hiroyoshi Yokoi, Asao Honda. Factors Influencing Drug Prescribing for Patients with Hospitalization History in Circulatory Disease: Patient Severity, Composite Adherence, and Physician–Patient Relationship – A Retrospect. *JMIR Aging*. 2024;7:e59234. (IF, 5.0; 5.8)
- 5) Kazuya Okushin, Tatsuya Kanto, Masaaki Korenaga, Kazuhiko Ikeuchi, Toshiyuki Kishida, Akira Kado, Mitsuhiro Fujishiro, Takeya Tsutsumi, Tomoyuki Takura, Hiroshi Yotsuyanagi; Kind Nationwide Institution Group for Hepatitis Treatment in Japan (Knight - Japan). Real-world trends in acute viral hepatitis in Japan: A nationwide questionnaire-based survey. *Hepatol Res*. 2024. In press. (IF, 3.9; 3.3)
- 6) Shohei Okazaki, Kei Shibuya, Shintaro Shiba, Tomoyuki Takura, Tatsuya Ohno. Cost-Effectiveness Comparison of Carbon-Ion Radiotherapy and Transarterial Chemoembolization for Hepatocellular Carcinoma. *Advance in Radiation Oncology*. 2024;9(4):101441. doi: 10.1016/j.adro.2024.101441. (IF, 2.3; **)
- 7) Tomoyuki Takura. Consideration of the Medical Economics of Cardiac Genetics, Focusing on the Cost-Effectiveness of P2Y12 Inhibitor Selection Based on the CYP2C19 Loss-of-Function Allele: A Semi-Systematic Review. *Cardiogenetics*. 14(2):59–73. 2024. (IF, 0.6; ***)
- 8) Tomoyuki Takura, Naotsugu Ichimaru, Atushi Aikawa. “Health Economics of Renal Replacement Therapy” . *Updates on Renal Replacement Therapy*. London, IntechOpen; 2024. In press (ISBN 978-1-83769-175-3)

<学会・講演会発表>

■ 国内学会

- 1) 田倉智之：慢性疼痛療法と社会経済的効果，日本麻酔科医会連合 第14回学術；政策勉強会，東京，2024
- 2) 田倉智之：助産の社会価値を医療経済から考える，第38回日本助産学会学術集会；シンポジウム19，東京，2024
- 3) 田倉智之：集中治療における医療経済学との接点，第51回日本集中治療医学会学術集会；特別講演，札幌，2024
- 4) 田倉智之：医療経済的観点からの腎臓リハビリテーション，第14回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会；委員会企画，新潟，2024
- 5) 田倉智之：人口減少が医療経済に与える影響の推計，第69回日本透析医学会学術集会・総会；ワークショップ23，横浜，2024
- 6) 田倉智之：医療経済評価について，CVIT2024；保険委員会，札幌，2024
- 7) 田倉智之：医療経済評価の背景と潮流（政策と予防），第88回日本循環器学会学術集会；シンポジウム241，神戸，2024
- 8) 田倉智之：医療経済から医療政策と臨床動向を読みとく，第696回日本小児科学会講話会；教育講演，東京，2024

- 9) 田倉智之：人工臓器の医療経済評価の事例，第 61 回日本人工臓器学会大会；企画 人工臓器の医療経済，今後の課題，東京，2024
- 10) 田倉智之：医療価値を論じる時代へ：医療経済・保険・費用対効果，第 35 回日本気管食道科学会認定気管食道科専門医大会 専門医共通講習 医療経済（保険医療等），東京，2024
- 11) 田倉智之：医療経済学における手術機器評価，第 45 回日本脳神経外科コンgres総会；プレナリーセッション 7 特別企画，京都，2024

■ 国際学会

- 1) Tomoyuki Takura : Concept of health economic evaluation and the case of PCI, CVIT2024 ; Symposium 14, Sapporo, 2024

<講演会・研究集会>

■ 社会活動

- 1) 田倉智之；ニュースアップ『出産費用の“見える化”サイトまもなく開始』. NHKラジオ. 2024
- 2) 田倉智之；Up-to-Date Pediatric Practice 小児医療と医療経済. ラジオNIKKEI. 2024
- 3) 田倉智之；高リスクお産対応「MFICU」診療報酬一部得られない病院2割近く. おはよう日本 (NHK). 2024